

「新たな総合計画（ビジョン）」まとめ（案）に対する県民意見募集の結果について

募集した意見				
将来にわたって、「広島に生まれ、育ち、住み、働いて良かった」と心から思える広島県の実現に向けて、あなたは、広島県が具体的にどのような姿を目指すべきだとお考えですか。		でお答えいただいた目指す姿を実現するために取り組むべきことは何であるとお考えですか。	その他、「新たな総合計画（ビジョン）」まとめ（案）について、御意見があればお聞かせください。	
内 容		実施機関の考え方（案）	主な掲載場所	
1	広島市西区 30代 男性	地域ごとの特色のある社会	地域の個性に合わせ、地域の特性や資源を活用し、ほかにはない魅力を創出しながら新たな活力を生み出すために、「豊かな地域づくり」への挑戦を進めます。	総論 4(1), 「豊かな地域づくり」
		地域単位で重点分野に特化した集中的な投資	都市地域、中山間地域のそれぞれの特性を生かし、各地域が抱える課題の解決に向けて取り組みます。	「豊かな地域づくり」
		特になし		
2	広島市中区 30代 男性	少子化を食い止め、若者が定住して活力のある社会	少子化の進行や若年層の転出超過が続いていることは本県の大きな課題です。本県に人が集まるような魅力の向上や子育てや就労支援などの環境整備に取り組みます。	総論 2(1), 「人づくり」、 子育て、産業 人材・就労
		他県には無い独自の子育て支援策と、それを牽引できるだけの産業の振興	こども未来づくり・ひろしま応援隊など、県民や企業などが協力して子育て応援に取り組んできた実績を生かし、県民みんなでこどもを育てる機運の醸成と実践を進めます。また、働く意欲のある人が県内で活躍できるよう、成長産業への労働力の移動を促す環境づくりに努めます。	子育て、産業 人材・就労
		既存の事業に対する説明ばかりで、目新しい感はなかった。目指す姿は良いが、具体策（の効果）と順序が分からない。	目標の達成状況を測る指標にそれぞれ目標値を設定したほか、取組の方向にもメリハリを付けるよう工夫しました。	4つの挑戦 の取組方向
3	東広島市 60代 男性	各地域で育まれてきた誇れる文化・歴史を再認識し、その有効な活用をと おして、子どもから年寄まで協力・結束できる豊かな地域社会を目指します。 まず、国や県の史跡に指定されていないながら整備されずに放置されている重要な遺跡（例えば、三次市の寺町廃寺跡など）を目に見える形に整備・復元 します。そして、その管理・維持・活用を市町教委の指導の下で地域に委託 し、地域の知恵・工夫でもって地域社会の活性化に取り組んでいきます。 広島県は、近隣他県と比較しても、史跡・文化財の整備・公開・活用（歴 史公園化など）が極めて遅れています。 少子高齢化社会では、生きる土台である地域文化の有効活用が不可欠とな っています。文化施策へのてこ入れをお願いします。	自然環境や景観の保全、伝統文化や行事の継承などの取組を通じて、誇りと愛着を持って暮らすことのできる地域づくりに取り組みます。	地域資源活 用
			史跡や文化財は、各地域の大きな資源と考えています。個々の資源を生かし、市町や事業者等とも連携しながら、面的な拡がりを持った観光メニューの開発や、地域の誇りとなるような地域ブランド化に取り組みます。	観光 地域資 源活用 「人づくり」
4	尾道市 30代 女性	循環型社会 環境になるべく負荷をかけることなく、広島で生産したものを を広島で消費する。	需要に応える産地供給体制の構築や県産物・県産材の消費拡大など、生産・ 流通・加工・販売体制の確立に取り組みます。また、地元産品の認知度向 上、高付加価値化、消費拡大の支援に努めます。	農林水産業、 地域資源活 用
		農林水産業が持続して広島で営まれるよう、将来の担い手として子どもの 頃から教育していくことが重要だと考える。 縦割り行政ではなく、農林水産部門と教育部門が連携した施策の展開。 （田植え体験とかはいつでもいいので、もっと本気の施策を）	若者の農林水産業への就業や地域への定着を図るため、経営力の高い担い 手を育成し、農林水産業従事者の所得向上や地域の雇用機会の拡大に取り 組みます。 また、恵まれた自然環境を生かした自然体験活動の充実を図ります。	農林水産業、 中山間地域、 教育
		県民に対するPRがなさすぎ。パブリックコメントの募集について、どれ だけの県民が知っているのか。	今回の県民意見募集は、県ホームページへの登載のほか、県内各総務事務所 への設置や、全市町役場に配架していただくなど、少しでも多くの県民の皆 様に御覧いただけるよう実施しましたが、PRが少なかった面はあります。	

内 容		実施機関の考え方（案）	主な掲載場所	
5	福山市 40代 男性	海外から見て魅力的なものを残す必要がある。特に、日本の文化・歴史を伝えることのできる遺跡や建物や街並みを保存し活用することによって、海外からの来訪者にとっての魅力が増すと共に、県民の誇りも増して郷土への愛着も深まると思う。日本古来の文化は、地域だけではなく日本の最も大切な財産であり、それらをどれだけ上手に活かせるかが、県民の幸せを生み出す鍵であり、これからの地域間競争に勝つための大きな一手だと考えます。	観光 地域資源活用	
	広島県内に散在する歴史遺跡の発掘とそれらの連携，そこに対してふさわしい保存開発のやり方を県民を上げて議論すべきだ。田舎にきれいな道路をつけたり，地域の特性を壊す近代的な開発はできるだけ慎むべきだ。道路一つで環境や暮らしが破壊されることを深刻に考えて，田舎には田舎にふさわしい環境整備をして，田舎の魅力を高めた方がよい。福山駅前の石垣を利用できなかったことは，今後の個性化の時代に致命的だったと思う。	地域資源を生かし，市町や事業者等とも連携しながら，面的な拡がりを持った観光メニューの開発や，地域の誇りとなるような地域ブランド化に取り組みます。		地域資源活用，中山間地域
	グローバルの中での，まちづくりは広島県の特徴をもっともっと世界に発信できるものに集中させるべきだと思う。例えば，世界遺産レベルでなぜ鞆が議論されているのかが，理解できていない人に鞆のまちづくりを委ねても無意味だ。それぞれの良さを語る人が，議論の中心になる必要がある。外部の人や外から帰ってきた人，世界を旅した人などの意見をもっと取り入れた，より個性的なビジョンへの発展を期待いたします。	地域の特性や資源を生かし，地域の自然や文化に誇りや愛着を持てる環境づくりを目指し，市町や地域住民と協働して地域の活性化に取り組みます。		例えば平和貢献など，広島県の知名度や「強み」を生かした取組を特に重点的に進めるよう，工夫しています。
6	広島市中区 40代 女性	育児のしやすい地域一体となった子育てへの環境づくり 雇用場所の確保，育児にやさしい職場作りと，理解のある環境づくり 都会化させ，仕事が増え，豊かな社会となれば人も増えると思う。	子育て 産業人材・就労	
	環境（インフラ等も含めた）の整備，交通網の整備 県内で移動時間を短縮させられるような交通の利便性を考える。（田舎に住んでいても街中で仕事ができるよう交通の利便性を向上させ，通勤を短時間で可能にする。） 育児施設の増加	県民みんなで子どもを育てる機運の醸成と実践を進めるとともに，男女ともに仕事も子育ても充実できる環境整備の推進により，「子育てするなら広島県で！」と選ばれる広島県を目指します。 また，働く意欲のある人が県内で活躍できるよう，成長産業への労働力の移動を促す環境づくりに努めます。		中山間地域，子育て
	まとめを作る前に，総合計画にどんなものを盛込んでいくかを，県民にアンケート等を行い聞いて欲しいと思いました。	中山間地域に住んでいても都市的サービスを楽しめる広域交通網等の確保に努めます。 また，子育て不安や負担を軽減する仕組みづくりを進めます。		今回のビジョンの基本構成は，おおむね10年後を展望し，現在本県が直面している課題や今後深刻な影響を受けるおそれがある問題に対して有効な手立てが講じられない場合に予測される将来を明らかにした上で，県民みんなで目指す姿（将来像）を描き，これを実現する取組の方向や戦略を示すこととしております。このため，この基本構成により検討した具体的取組方向まで整理したものを皆様に御覧いただき，御意見をお聞きすることとしたものです。
7	尾道市 30代 女性	広島県は全国でも下位にいる子どもの教育に力を入れ，育成を底上げする。 地域で子育てができるような環境や絆が重要 広島に住みたいと思えるような広島県としてのブランド力 魅力的な取り組みや，基盤	教育	
		本県の児童生徒の基礎学力はおおむね定着してきましたが，今後も，更なる学力・体力の向上や豊かな心の育成に取り組みます。 また，本県の魅力の向上や誇りと愛着を持って暮らせる地域づくり，県民みんなで子どもを育てる機運の醸成などに取り組み，本県に人が集まり定着につながるような環境の整備に努めます。	「人づくり」，子育て 地域資源活用	

内 容		実施機関の考え方(案)	主な掲載場所			
7 (続き)	尾道市 30代 女性	<p>広島ブランドを地域で魅力あるものにする取り組みと、製品を作る企業のPR力の底上げ。宮崎みたいに、知事が先頭きって地域、県のPRをすべき。</p>	<p>農林水産物を始めとする地元産品などの認知度向上、高付加価値化、消費拡大の支援に努めます。</p> <p>また、地域間競争が激化する中、県内に加え全国や海外に向けて本県の魅力を強力に発信するため、知事のトップセールスを始め、戦略的な広報を実施していきます。</p> <p>現行総合計画(元気挑戦プラン)における目標の達成状況については、別途公表します。</p> <p>なお、目標未達成の施策については、その必要性や効果を見極めた上で、引き続き取り組む必要のあるものは、今回のビジョンにもしっかりと位置付け、引き続き着実に取り組んで参ります。</p>	<p>地域資源活用、総論5(3)</p>		
		<p>前回の総合計画との、達成、未達成の比較がみたい。未達成のものはあるのか。また、未達成はどうされるおつもりか。</p>				
8	広島市佐伯区 20代 男性	<p>観光に力を入れて、広島に行きたいと思わせることが具体的な広島に魅力をもってもら第一歩だと思います。</p>	<p>「ひろしまブランド」や「瀬戸内ブランド」が確立され、世界中から多くの人を訪れ、県民にとっても世界に誇れる観光地となることを目指し、地域資源を生かした多様な観光メニューの開発・高付加価値化に取り組めます。</p>	<p>観光</p>		
		<p>広島五輪の誘致や、広島に大きな観光スポットを作ることが必要 魅力があるものでないと誰も興味を持たない。例えば、USJやDisney等の大型で集客率のあるテーマパークを誘致する必要がある。集客率を上げて、宿泊や食事等で広島の経済や雇用を安定させる。広島にお金が落ちないと県は発展しない。無人島など数多くの島が点在するのだから有効活用すべき。新しいものを作り出すより、集客率のある現在定着している人気のスポットの広島版を作るとどうか。</p>			<p>「瀬戸内 海の道構想」に基づく瀬戸内海全体の魅力向上など、本県ならではの観光資源の強み・特色を十分に生かし、ストーリー性や面的な広がりを持った県内での宿泊を伴う周遊型観光ルートの確立を図るなど、魅力ある観光施策を推進する必要があると考えています。</p>	<p>観光</p>
		<p>最終的な形が見えてこない。 ビジョンは目標であって、希望ではないと思います。 今回のまとめは、「こうなったらいいな」論のようで、具体的にどう取り組んで行くかが分かりにくいです。もっと具体的に書いてもらえるといいです。</p>				
9	広島市東区 50代 女性	<p>障害者に優しい地域づくり</p>	<p>地域住民が主体となった支え合いの仕組みづくりやバリアフリー化の推進などに取り組めます。</p>	<p>福祉・介護</p>		
		<p>障害者で就職が可能となっている人はわずか。就職できる会社(作業所)も不足している。 障害者個々の能力を伸ばせるような、様々な障害に対応した作業所や地域の理解が必要なため、行政にリーダーシップをとって対応していただきたい。特にありません</p>			<p>障害者の雇用対策・就労支援対策の充実を始め、障害者の福祉と就労の対策を一体的に推進します。</p>	<p>福祉・介護</p>
10	広島市西区 40代 男性	<p>若者が広島で学び、働き続ける環境の構築</p>	<p>県内高等教育機関の魅力向上に努めるとともに、働く意欲のある人が県内で活躍できるよう、成長産業への労働力の移動を促す環境づくりに努めます。</p>	<p>人が集まり定着する環境整備、産業人材・就労</p>		

内 容		実施機関の考え方(案)	主な掲載場所
10 (続き) 広島市西区 40代 男性	<p>一旦大学進学を機に県外へ出た若者を就職時期に県内に呼び戻すのは至難の業である現状を考えると、まずは大学進学を控えた若者の定着を目指す目標設定と取り組みの方向性が示されるべき。</p> <p>このような観点からすると「大学間相互や、大学と高等学校・経済界等の連携の促進」という取組の方向では不十分に感じる。</p> <p>県内高等教育機関の魅力の向上は短期間でできることではなく、例えば首都圏のブランド力のある有名大学のサテライトキャンパスなり一部学部なりを誘致していくくらいの即効性のある取り組みも必要ではないのか。</p>	<p>まずは、「大学間相互や、大学と高等学校・経済界等の連携の促進」により「高等教育機関の魅力向上」を進め、入学者確保を図ることが重要と考えています。</p>	人が集まり定着する環境整備
	<p>P15 本県の持つ強み</p> <p>高等教育機関が比較的充実、人口当たりの大学数も全国上位(H20：全国第7位)とあるが、高等教育機関の集積度を測るならば、大学数ではなく大学生の数とすべきではないか。</p> <p>P17 後半部分の取組の方向</p> <p>県民のNPO・ボランティア活動への参加を促し、活動を活発化するための環境づくりを進めるとの取組の方向に関して例示しているのが「NPO・ボランティア活動に関する情報提供の実施」では不十分では？ 全国平均以下のNPO法人しかない現状を踏まえればもう少し具体的な側方支援に向けた方向性が示されるべきでは。</p>	<p>人口の割に大学数が多いということは、多様性があり選択肢が多い、それらを生かせる素地があると考えています。なお、本県の人口当たり大学生数は全国第12位です。</p> <p>NPOについては、「育成する」という視点以上に、「自立したNPOと行政が協働する」ということが重要であると考えています。</p>	教育 多様な主体の社会参画
11 岡山県 40代 女性	<p>自県を誰もが愛せる社会</p>	<p>県民が夢と希望を持てる経済成長を実現し、一人ひとりが安心して生きがいを持って暮らすことのできる社会、それぞれの価値観に基づいた満足を実現できる社会を目指し、本県で暮らすことを誇りに思っていただけのように、「将来にわたって『広島に生まれ、育ち、住み、働いてよかった』と心から思える広島県の実現」を目指します。</p>	総論3
	<p>広島県が他県より先進した取組をおこなうと良いと思う。</p>	<p>本県が有する独自の「強み」を生かした特色ある施策の推進に努めて参ります。例えば平和貢献など、広島県の知名度や「強み」を生かした取組を特に重点的に進めるよう、工夫しています。</p>	平和貢献
12 福山市 20代 男性	<p>行政の側から県民に働きかけるだけでなく、県民の側からも行政に働きかけることのできる広島県</p> <p>当事者のニーズを把握し、それに沿うと思しき行政の制度などを提案する、コンシェルジュのような役割を担う行政職員の育成。および、その各地への配置</p> <p>特定の問題をめくり当事者間(地方自治体と地域住民の間や、地域住民同士の間など)に紛争が生じた際に、少なくとも一当事者の要求に応じて紛争に介入する、そしてその介入に法的な裏付けが与えられた、行政体から独立した公共的介入機関の設置</p>	<p>本県の力を最大限に引き出し、あらゆる分野で新たな活力を生み出して、本県を真に変革させる原動力となるのは、県民一人ひとりであるとの観点から、県民の皆様と連携・協働しながら、共に新たな時代を切り開く広島県づくりに取り組みます。</p> <p>行政の分野においても、透明性の確保、住民への説明責任の徹底等により、住民の自治への参加を促す環境整備を一層推進するとともに、地域コミュニティやNPO、企業等の多様な主体と行政が目的を共有し、住民の理解と合意の下でそれぞれの役割を分担しながら、「公」にかかわる領域について共に担う地域協働社会の実現を目指します。</p> <p>県と市町の役割分担の最適化と連携により、住民に対するサービスが効率的かつ効果的に提供される体制を構築するとともに、県内で懸案となっている課題を解決するため、市町と協力して地域の活性化を共に推進します。</p>	総論4(4)

内 容		実施機関の考え方(案)	主な掲載場所
12 (続き) 福山市 20代 男性	<p>あらゆる分野の基盤をなす「人づくり」に関して、「新たな総合計画(ビジョン)」まとめ(案)では県立広島大学についての記述がありません。広島県外への進学による若者の社会減に言及されている(p.2)でお尋ねしますが、広島県は、県立広島大学の位置付けについていかがお考えなのでしょうか。</p> <p>以下は私案に過ぎないのですが、県立広島大学を、「県民主役型地域社会」の実現を図る中心的な機関に位置付けることができるのではないのでしょうか。</p> <p>より具体的にいうと、都市地域と中山間地域とをつなぐ仲介者や、「轄地区域振興住民協議会」でお二人の弁護士が務められているような、行政と地域住民あるいは地域住民同士の紛争に介入するファシリテーター、「強み」や「宝」を見出したり諸事の連関を創見したりした上でそれを形にすることのできるリーダー、こうした役割の人を育成する教育機関として県立広島大学を位置付けるわけです。その場合、大学にかかわることとしては、カリキュラムの改編や学部の新設・再編、さらには入学者や聴講生として主に想定する年齢層の拡大も視野に入ります。</p> <p>また教育機関としてだけでなく、地域住民や行政、企業などの当事者の抱える課題を解決し、あるいは問題を見出すことを支援するシンクタンクとしても県立広島大学を位置付けるわけです。</p>	<p>「人づくり」への挑戦の各領域(教育、人が集まり定着する環境整備)の中で、「県内大学等における実践的な人材育成の推進」や「県内高等教育機関の魅力向上」を掲げていますが、これは、県立広島大学を始めとする県内の高等教育機関全体の機能や魅力を高めていくことで、本県を支える人づくり・人が集まる環境づくりを進めていこうとするものです。</p> <p>なお、県立広島大学では、御提案いただいた地域課題解決への貢献につきまして、現在、「地域課題解決研究」ということで、県内の地方公共団体、NPO法人、企業等から公募した地域の課題解決に資する研究を提案者と教員が共同で行う事業を実施しておりますが、御提案いただいた内容につきましても、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>	教育、人が集まり定着する環境整備
13 広島市東区 50代 女性	<p>他の都道府県に住んでいる方から見ても、広島県がどういう方向に向かおうとされているのか、その方向性を示していただけると広島県に対する思いがもっともっと強まってくると思います。</p> <p>一番は、平和への貢献だと思います。</p>	<p>県民が夢と希望を持てる経済成長を実現し、一人ひとりが安心して生きがいを持って暮らすことのできる社会、それぞれの価値観に基づいた満足を実現できる社会を目指し、本県で暮らすことを誇りに思っていたけよう、「将来にわたって『広島に生まれ、育ち、住み、働いてよかった』と心から思える広島県の実現」を目指します。</p> <p>本県は、被爆経験と復興の歴史による平和への取組の実績やこれに伴う世界的な知名度を有しています。これらの実績を「強み」として、広島県が国際平和の拠点となることを目指し、今後も積極的な国際貢献を行います。</p>	<p>総論3</p> <p>平和貢献</p>
14 広島市東区 50代 女性	<p>安全で人の温かい交流のある地域社会</p> <p>地域単位での防犯活動</p>	<p>地域コミュニティやNPO、企業等の多様な主体と行政が目的を共有し、住民の理解と合意の下でそれぞれの役割を分担しながら、「公」にかかわる領域について共に担う地域協働社会の実現を目指します。</p> <p>また、健康づくり、福祉・介護、子育てなどの様々な場面で、県民や企業・団体と一緒に、地域で支え合う仕組みづくりに引き続き取り組んで参ります。</p> <p>防災・防犯の取組には、地域の皆様による自主防災活動・自主防犯活動の役割が欠かせません。今後も、多様な主体の協働・連携による「安全・安心なまちづくり」に取り組んで参ります。</p>	<p>総論4(4)、健康、福祉・介護、子育て</p> <p>防災・防疫、治安</p>

内 容		実施機関の考え方（案）	主な掲載場所	
15	愛媛県 70代以上 男性	広島県に期待しています。	御声援ありがとうございます。今後も、広島県の取組を応援してください ますようお願いいたします。 経済活動や人の交流が現行の都道府県の枠組みを越えて広域化している 中、観光振興、環境保全、高速交通体系の整備など、広域的な対応が不可 欠な分野や施策で近隣県等との連携を強化し、相互に補完しながら、圏域 全体の活性化の推進に取り組んで参ります。 少子・高齢化が進み、労働力人口が急激に減少することが予測される中、 高齢者がそれまで培ってきた知識や技能を生かし、社会参画できる環境づ くりに取り組んで参ります。 あわせて、支援や介護が必要になっても、住み慣れた地域で自立した生活 ができる環境の整備に努めます。	総論 4 (4)
		年寄りが憩える憩いの場		多様な主体 の社会参画 福祉・介護
16	広島市中区 20代 女性	医療について感心があります。皆が安心できる医療とは何か示していただ ければ私を含めて、県民の皆さんが本当に安心できると思います。	現在、問題となっている医師の地域偏在や特定診療科における医師不足の 問題に対し、地域に必要な医師などの人材確保や医療機関連携の取組を進 め、それぞれの地域に必要な医療サービスの整備に努めます。 緩和ケアを始めとする総合的ながん対策を推進し、がん対策日本一を目指 します。	医療
		緩和ケアの充実		医療
17	広島市西区 50代 女性	広島から人が流出することに少し不安を感じています。 出会いを大切にし、広島に人が戻ってくれるといいのかなと感じていま す。	県内高等教育機関の魅力向上に努めるとともに、働く意欲のある人が県内 で活躍できるよう、多様な才能を十分に発揮できる就業機会の創出支援や、 成長産業への労働力の移動を促す環境づくりに努めます。	人が集まり定着 する環境整備、 産業人材・就労
		出会いを大切に思える社会の仕組みづくり		
18	兵庫県 20代 女性	若い人が希望を持って働ける場づくり	働く意欲のある人が県内で活躍できるよう、多様な才能を十分に発揮でき る就業機会の創出支援や、成長産業への労働力の移動を促す環境づくりに 努めます。 イノベーションを通じた新たな産業の育成や、基幹産業の中長期的な競争 力の強化に努めます。	人が集まり定着 する環境整備、 産業人材・就労 新たな産 業・基幹産業
		若い人が自分の能力を活かしたいと思っている、いきいきと働ける会社が もっともっと広島県で多くなってほしいと思います。		
19	東京都 40代 女性	以前、大竹市に住んでいました。今は東京に住んでいますが、広島県のこ とは常々気になっています。 広島県は住みやすく本当にいいところなので、そのいいところを失わずに豊 かな地域としてありつづけてほしいと願っています。	瀬戸内海や中国山地などの豊かな自然や気候、文化などの地域の特性や資 源を活用し、ほかにはない魅力を創出しながら新たな活力を生み出すため に、「豊かな地域づくり」への挑戦を進めます。 県内に住み、働いている方だけでなく、県外からこれからの本県を支えて いただく方々を大事にする「人づくり」の推進を目指しています。御提案 のネットワークづくりにつきましては、今後の施策の参考とさせていただきます。	総論 4 (1)、 「豊かな地 域づくり」 「人づくり」
		広島県の企業で働いた人がずっと良かったと思える、何か思いだとか、ネ ットワークのようなものが出来たらいいかと思えます。 広島県のことを具体的に思いますが、今回のような機会がもっとあればいい かと思えます。		

内 容		実施機関の考え方(案)	主な掲載場所	
20	愛媛県 50代 男性	若い頃に愛媛県に本社がある企業の関係で、広島県のとなりの岡山県で働いていました。広島県へも営業で何度か行きました。愛媛県からみると、中国地方では、やはり広島県は産業の面では群を抜いています。広島県は、愛媛県ともっと関係を深めて、経済を活性化すればいいのではないのでしょうか。	経済活動や人の交流が現行の都道府県の枠組みを越えて広域化している中、観光振興、環境保全、高速交通体系の整備など、広域的な対応が不可欠な分野や施策で近隣県等との連携を強化し、相互に補完しながら、圏域全体の活性化の推進に取り組んで参ります。	総論4(4)
		広島県は産業面では、うらやましいぐらい強みがあります。広島県の強みを再認識して活性化することを考えることだと思います。	本県が誇る“ものづくり産業”の集積など、高い技術力や産業人材などの「強み」を最大限に活用し、企業の付加価値・競争力を挙げるイノベーション力の徹底強化に取り組みます。	新たな産業・基幹産業
21	広島市東区 50代 男性	平和の発信地 産業が活発な地域 瀬戸内海で人々が穏やかに暮らしている。	本県は、被爆経験と復興の歴史による平和への取組の実績やこれに伴う世界的な知名度を有しています。これらの実績を「強み」として、広島県が国際平和の拠点となることを目指し、今後も積極的な国際貢献を行います。イノベーションを通じた新たな産業の育成や、基幹産業の中長期的な競争力の強化に努めます。	平和貢献 新たな産業・基幹産業
		様々な場において平和のメッセージを発信 企業の生の声を聞いて施策に反映 瀬戸内海の魅力を再発見し積極的に内外へ発信	瀬戸内海や中国山地などの地域の自然や文化に誇りや愛着を持てる環境づくりを目指すとともに、「瀬戸内 海の道構想」に基づく瀬戸内海全体の魅力向上など、本県ならではの観光資源の強み・特色を十分に生かし、世界中から多くの人々が訪れ、県民にとっても世界に誇れる観光地となることを目指し、情報発信などの取組を推進します。	地域資源活用 中山間地域、観光
22	愛知県 20代 女性	名古屋のホテルで働いていますが、広島県のサービス業は製造業に比べて弱いのではないのでしょうか。 若い人が働けるサービス業も活発になってほしいと思います。	御指摘のとおり、本県産業は自動車産業などのものづくり産業の企業集積が進んでいますが、今後は、社会経済情勢や市場の動向に柔軟かつ的確に対応できる産業構造を目指す必要があります。御指摘いただきましたサービス業のPRのほか、イノベーションを通じた新たな産業の育成を通じて、働く意欲のある若い人たちが県内で活躍できるよう、成長産業への労働力の移動を促す環境づくりに努めます。	新たな産業・基幹産業、産業人材・就労
		取り組むべきことは、むずかしくてよく分かりませんが、広島県にもきつといいサービス業もあると思いますので、PRすることも一つの方法ではないのでしょうか。		
23	広島市東区 50代 女性	障害児がいても安心して親が働ける社会	県民みんなで子どもを育てる機運の醸成と実践を進めるとともに、男女ともに仕事も子育ても充実できる環境整備の推進により、「子育てするなら広島県で！」と選ばれる広島県を目指します。また、障害の重度化・多様化に対応した専門的な支援の充実や地域住民が主体となった支え合いの仕組みづくりなど、支援が必要な人が地域で自立して暮らせる環境の整備に努めます。	子育て、福祉・介護
		障害のある子供の居場所の確保など		
24	呉市 60代 男性	県民が希望が持てる地域社会 広島県の強みを活かした産業が活性化	地域の特性や資源を生かし、地域の自然や文化に誇りや愛着を持てる環境づくりを目指し、市町や地域住民と協働して地域の活性化に取り組みます。本県が誇る“ものづくり産業”の集積など、高い技術力や産業人材などの「強み」を最大限に活用し、企業の付加価値・競争力を挙げるイノベーション力の徹底強化に取り組みます。	地域資源活用 中山間地域 新たな産業・基幹産業

内 容		実施機関の考え方（案）	主な掲載場所
24 (続き)	呉市 60代 男性	強みを活かすと記載されていますが、そのとおりだと思います。産業に限らず、広島県が持っている強みを具体的に徹底的に見直して活かすことが重要だと考えます。	総論4(4), 平和貢献
25	広島市 40代 男性	国内外から多くの人を訪れる広島県 皆がそれぞれ能力を活かして、県民一人ひとりが生き活きと地域づくりに取り組んでいる広島県	観光, 地域資源活用, 中山間地域
		県民一人ひとりが県づくりに関わっていくことが一番大切だと思います。	総論4(4)
		「ひろしまブランド」や「瀬戸内ブランド」が確立され、世界中から多くの人を訪れ、県民にとっても世界に誇れる観光地となることを目指し、地域資源を生かした多様な観光メニューの開発・高付加価値化に取り組めます。また、地域の特性や資源を生かし、地域の自然や文化に誇りや愛着を持てる環境づくりを目指し、市町や地域住民と協働して地域の活性化に取り組めます。本県の力を最大限に引き出し、あらゆる分野で新たな活力を生み出して、本県を真に変革させる原動力となるのは、県民一人ひとりであるとの観点から、県民の皆様と連携・協働しながら、共に新たな時代を切り開く広島県づくりに取り組めます。行政の分野においても、透明性の確保、住民への説明責任の徹底等により、住民の自治への参加を促す環境整備を一層推進するとともに、地域コミュニティやNPO、企業等の多様な主体と行政が目的を共有し、住民の理解と合意の下でそれぞれの役割を分担しながら、「公」にかかわる領域について共に担う地域協働社会の実現を目指します。	